

令和7年度 第2回 碧南市介護保険運営協議会会議録

1 日時

令和7年12月17日（水） 午後1時30分～午後2時30分

2 場所

碧南市役所 2階 会議室1

3 出席者

(1) 委員

三島博、榊原和弘、大田康博、堀尾静、小林正人、岡部奈菜、沢井智美、齋藤健、神谷葉子、藤田敏江、中川英治、禰冨田悦子、榊原勝博、高松好美、石川尚子、原敬子、井上卓、小林清彦、安藤慎悟（計19名）

(2) 事務局職員

福祉部長 伊藤正博、高齢介護課長 小林圭介、健康課長 石川麻子

高齢介護課課長補佐 伊藤博之

高齢介護課地域支援係長 羽佐田美和子

高齢介護課介護保険係長 藤浦仁美

高齢介護課介護保険係主査 加藤徹

高齢介護課介護保険係主事 杉浦浩平

（計8名）

4 傍聴者

なし

5 議題

(1) 要介護認定者アンケートの実施について（資料1-2）

(2) 事業所アンケートの実施について（資料1-3）

(3) ケアマネジャーアンケートの実施について（資料1-4）

(4) 第10期碧南市高齢者ほっとプラン策定スケジュールについて（資料2）

(5) 地域密着型サービスの公募について

6 議事録

【事務局】：開会のあいさつ

- ・委員名簿に変更あり。碧南市民生委員児童委員協議会会長が小田直樹氏から榊原和弘氏に変わった。

【会長】：あいさつ

【事務局】：議題(1)の説明 資料1-2

(1) 要介護認定者アンケートの実施について（資料1-2）

【A委員】

- ・郵送で突然送られる形となると対象者が驚かれるのではないか。
- ・資料1-2(表紙)のタイトルに「要介護認定を受けている方およびそのご家族の方への調査」と分かるようにしたほうが親切だと思う。
- ・資料1-2(表紙)の文面にも「要介護認定を受けている方およびそのご家族の方への調査」の旨を記載、強調して調査対象が誰かを分かりやすくしたほうが親切だと思う。
- ・資料1-2(12頁)「主に介護している方」という表記では介護している家族と分かりにくいと思う。「ご家族で主に介護をされている方」等にしたほうが伝わりやすいと思う。

【事務局】

- ・周知の方法は今後検討したい。
- ・表現等は3年前の協議会で検討した結果を反映している。今の意見を受け、分かりやすくなるよう見直しを検討したい。

【B委員】

- ・このアンケートはひとり暮らしの者にも送付されるのか。
- ・ひとり暮らしの要介護者は同居者がいる要介護者に比べて介護に対する不安等が違うと思うが、ひとり暮らしの要介護者の意見が反映される質問項目はあるのか。
- ・ひとり暮らしの要介護者の回答を抽出して集計することは可能か。

【事務局】

- ・このアンケートの対象者は要介護認定を受けている者を無作為に抽出するため、ひ

ひとり暮らしの者にも送付される可能性はある。

- ・資料1-2(1頁)の質問F1にて、家族構成を質問している。ここでひとり暮らしと回答している者のアンケート回答を以てひとり暮らしの要介護者の意見を受けることができる。

- ・アンケートの分析は個人を特定しない形式で各項目を関連付けて集計して分析するため、ひとり暮らしの要介護者の意見を分析することは可能。

【C委員】

- ・記述式、自由記載の回答は設けていないのか。
- ・要支援認定の者が対象ではないのは先日行った「健康とくらしの調査」の対象となっているからか。

【事務局】

- ・回答者の記載負担の軽減、および統計的な分析に結び付きにくいといった面を考慮して設削除している。
- ・要支援認定の者は「健康とくらしの調査」の対象のため、本アンケートの対象ではない。

【D委員】

- ・記載負担の軽減は分かるが、自由記載欄がまったくないというのはいかがなものか。

【事務局】

- ・今回の意見を踏まえて見直しを検討したい。

【事務局】：議題(2)の説明 資料1-3

(2) 事業所アンケートの実施について(資料1-3)

【E委員】

- ・資料1-3(2頁)問3について、介護職員全員の直前の職場を確認するのは大変な時間・労力を要する。可能であれば質問のスリム化を検討してもらいたい。

【事務局】

・回答結果がどのように反映されたかを明確にしたうえで、事業者の負担を考慮して必要性を検討したい。

【F委員】

・資料1－3（5頁）問7について、（3頁）問6で実施していると回答した項目は空白で良いということだと思うが、回答忘れと混同しないか。

【事務局】

・分かりやすくなるよう見直しを検討したい。

【G委員】

・事業所単位で依頼すると同一法人で運営している事業所において、回答者によって同一法人内なのにバラバラの回答になる可能性がある。精査できるようにしたほうが良いと思う。

・能登半島地震をきっかけに事業所における災害への備えが大きく変わった。BCP策定状況といった災害時への対応に関する質問を設けて記録に残すことが大事だと思う。

【事務局】

・今の意見を受けて見直しを検討したい。

【D委員】

・質問事項の追加・削除・変更について、説明時に理由を含めて追加・削除・変更した項目を説明してほしい。

【事務局】

・説明の仕方を検討する。

【事務局】：議題(3)の説明 資料1-4

(3) ケアマネジャーアンケートの実施について (資料1-4)

【C委員】

・資料1-4 (2頁) 問4~7にある「~利用相当のケース」とは「“このサービスを利用することに相当しそうだ” と思えたケース」があったかという認識でよいか。

【事務局】

・見込みのとおり。表現については今後検討する。

【C委員】

・資料1-4 (2頁) 問4~7から、実際にサービス利用ができたとかもう少し踏み込んだ質問をしてもいいのでは。

【事務局】

・今の意見を受けて見直しを検討したい。

【D委員】

・事前に碧南市介護サービス機関連絡協議会に相談をしているのか。可能であれば先に碧南市介護サービス機関連絡協議会に相談したほうがより良いアンケートになると思う。

・ICTの活用等、導入に係る課題等を質問に入れたほうがいいのでは。

【事務局】

・碧南市介護サービス機関連絡協議会への相談はまだ行っていないが、今後行う予定。
・今後検討していきたい。

【F委員】

・資料1-4 (3頁) 問11の「レスパイトケア」とは何か。

【C委員】

・医療依存度が高い要介護者において、介護者の急病や介護疲れ等の特段の事情がある際に、入院の必要がない状態でも介護者の休息等を目的として一時的に入院させる制度のこと。

【G委員】

・ケアマネジャー向けのアンケートということで、災害時の参集状況を質問に加えて、今後の記録の変動を残すことも大事だと思う。

・資料1-4（2頁）問8は重層的支援体制を意識した質問だと思うが、質問文にも「重層的支援」のワードを入れることでケアマネジャーの意識も変わってくると思うので入れてもらいたい。

・ICTの話があったが、ケアプラン連携システムといった専門的な話も含めた質問にすると今後に向けたより良いものになると思う。

【事務局】

- ・今の意見を受けて検討したい。
- ・完成したアンケートを対象者へ送付する前に委員に送付する予定。

【A委員】

- ・前回の回答率はどのくらいか。

【事務局】

- ・要介護者 1,000件送付、回答461件。回答率46.1%
- 事業者 74件送付、回答67件。回答率90.5%
- ケアマネジャー 63件送付、回答49件。回答率77.8%

【C委員】

- ・封筒で送る際に目立つ封筒にしてもらえるとありがたい。

【事務局】

- ・今回の封筒はすでに校正済みのため、次回検討する。

【A委員】

- ・回答率が低いと感じた。ケアマネジャーの協力もあるため、回答率の向上を目指してもらいたい。

【C委員】

- ・対象者が無作為のため、ケアマネジャーも対象者が把握できていない。そのうえでアンケートが届いたことを本人が認識していないとケアマネジャーも回答協力することが困難。そこを理解いただければ。

【H委員】

- ・資料1-2(11頁)問19にある「私の4つの大切な覚え」「絆ノート(エンディングノート)」について、周知はされているのか。要介護認定を受けた者へ通知をしているか。

【事務局】

- ・周知はホームページで行っており、要介護認定を受けた者へ通知等を市は行っていない。

【C委員】

- ・在宅医療サポートセンターが推進している。ケアマネジャーや病院に対して勉強会を開催しており、ケアマネジャーの訪問時や、病院の入退院時に、パンフレット等を使って周知をしている。

【事務局】: 議題(4)の説明 資料2

- (4) 第10期碧南市高齢者ほっとプラン策定スケジュールについて(資料2)

【各委員】 意見等なし。

【事務局】：議題(5)の説明（事務局）

(5) 地域密着型サービスの公募について（資料2）

【D委員】

情報提供

- ・医療や介護の在り方が大きく変わってきている。これに伴って施設等の体制もスピード感をもって考えていかないといけない。
- ・特別養護老人ホーム入所待機者が激減。理由としてはサービス付き高齢者向け住宅（サ高住）が台頭している。しかし、サ高住は事業者に含まれていない。現状を正しく把握し、実態に即した計画にするために事業者の整備を図る必要があるかと。
- ・介護における環境が激変している。みなさま把握してもらえれば。

議題終了

【事務局】：「3その他」の説明

- ・次回は令和8年3月17日（火）、午後1時30分から2階談話室1・2での開催を予定。議題等がなければ開催しない。その際は通知で連絡する。

【事務局】 あいさつ

終了